

# 大田市立久屋小学校「心に残る文化財子ども塾」

## 1. 活動の概要

6月23日(火)、大田市立久屋小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催し、島根県文化財課世界遺産室の職員がおじゃまし、元気な6年生7名のみなさんと楽しく活動をしました。

はじめに、久屋小学校周辺の歴史について学習しました。講師から、久屋小学校周辺にはたくさんの古墳・遺跡や文化財があることを聞き、みんなびっくりに様子でした。そして、久屋小学校の校区内で発見された古墳時代の土器をじかにさわって興奮。教科書には書いていない身近な地域の歴史にふれることができました。また、古墳や土器、石見銀山に大変興味を抱いたようで、もっと詳しく島根県内の古墳や石見銀山について知りたいと話す児童さんも多くいました。

続いて土器作りを体験。最初に古代の土器について説明を聞き、それぞれ個人で土器作りを始めました。土器作りについて先生や職員からアドバイスをもらいながら、紐や貝殻、棒といった道具を駆使しつつ、みんな思い思いの形の土器を作っていました。中には最初上手く土器を作ることができずに再挑戦した児童さんもありましたが、最後には独特な形の壺(蓋付き)が出来上がっていました。また、限られた作業時間の中で2〜3個作品を作り上げる児童さんも複数いました。みんな土器作りに熱心に集中し、楽しんでいました。

久屋小学校の6年生のみなさん、ありがとうございました。

## 2. 活動の様子

久屋小学校周辺の歴史について学習



古墳から出土した土器を触ってみよう



色々な土器について説明を受けます



土器作りに挑戦



職員から作り方を教わります



独特な形の壺(蓋付き)が出来上がりました



### 3. 子ども塾を終えて

#### 1)児童の皆さんのアンケートから…

- ・土器作りの体験が楽しかった。
- ・昔の土器に触れることができたのが良かった。
- ・島根にある古墳の話をもっと聞きたい。
- ・石見銀山の歴史も知りたい。

#### 2)担任の先生から…

- ・新型コロナウイルスの関係で打ち合わせが実施できなかったが、事前に何度も電話で打ち合わせしたことにより戸惑うことなく当日を迎えることができた。
- ・校区内の遺跡を紹介してもらえたこと、実際にさわることでできたこと、土器作り体験が良かった。